

## 女子個人戦



なかがわ  
中川 真穂さん

幸福の科学学園2年

東京都出身。藤井聡太ブームの影響を受け、小学4年から地元の将棋教室に通った。「大人も子どもも一緒にできる。」

# アプリで研究、成長実感

ルールが分かれば小学生でも勝てるのが楽しい」と熱中した。進学を機に中学時代から県内で寮生活を送る。幸福の科学学園に将棋部はなく、創作

手権大会県大会や昨年の県高校新人大会で準優勝。「昔は後先考えずに攻めることもあった。今は冷静に戦えている」と成長を実感する。総文祭県予選では栄光に一步届かず。それでも、自身として学校初の全国切符をつかみ取った。「悔しさもあるが、期待に応えられて安心した。本戦でも思い切った挑戦したい。これを機に仲間が増えてくれたら」と気持ちを入れた。

## 将棋部門



総文祭県代表紹介

7月31日から8月5日まで、岐阜県で開かれる高校文化活動の祭典「第48回全国高校総合文化祭」(清流の国ぎふ総文2024)。本県代表として全国の舞台に臨む高校生紹介の9回目は、全国高校選手権大会として開催される将棋部門に出場する4人と1校。  
(井上裕史、多里まりな)

2024年6月28日(金)付  
下野新聞朝刊 16面より